

令和3年度「志教育」実践事例

〈内 容〉

岩沼西地区小中高連携事業（28年度より継続）

「岩沼西小学校あいさつ運動」

〈岩沼西小児童・岩沼西中生徒会・名取高校岩沼西中出身1年と部活動有志〉

〈視 点〉

◇岩沼西地区の児童生徒や地域の方々とかかわりを通じて、自己理解や他者理解を深化させる

◇集団の中でよりよい人間関係を築く力や社会性を養う

◇社会において役割を果たす人間として、自らの在り方生き方について主体的に探求させる

◇集団の中で、自己の果たすべき役割を認識させ、その役割を果たすことによって、自己有用感を高める

※本校の教育方針「望ましい生活習慣の確立を図り、正しい倫理観、規範意識と自他を尊重する態度を育成する」「家庭・地域・学校が協働して子どもを育てていく環境をつくる」を具現した活動

〈取り組みの概要〉

岩沼西小学校で各月第1週に実施していた「あいさつ運動」を、岩沼西中学校生徒会と名取高校生徒（岩沼西中学校出身と部活動有志）が協同して行うこれまでにない活動。同じ地区の児童と生徒と一緒に活動することによって、それぞれの学校や地域とかかわる機会をつくる。

〈成 果〉

○小学生や中学生とかかわりによって、自らの成長の過程を振り返ることができるとともに、現在の自分の在り方生き方を考える機会となった。

○それぞれの学校の交流だけでなく、岩沼西地区の地域の方々とかかわりも生まれ、地域の学校であることが再認識された。

〈昨年度との比較〉

○6年目となるこの取組は年々地域に定着し、各校種参加する職員数が増加した。今年度も、近隣住民の参加だけでなく岩沼市警察署員も参加し、さらなる活動の広がりを感じた。

○今年度の有志は、男子バスケットボール部・生徒会執行部が参加し、より主体性が高まった。

〈メッセージ〉

○今年度は3回のあいさつ運動を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により1回のみの実施にとどまった。そのなかでも、小学生の純粹さや中学生の勤勉さに触れ、今後の学習や諸活動への取り組み方を考えるよい機会になりました。今年度も、岩沼警察署の参加が有り、近隣住民の方々だけでなく日頃から地域の安全を見守っている方々がいることを知り、生徒も地域の学校として小中学生に対する意識が変わりました。来年度も活動の継続とご指導をお願いいたします。

令和3年度「志教育」実践事例

〈内 容〉

岩沼西地区小高連携事業（28年度より継続）

「岩沼西小学校をきれいにし隊」

＜ 岩沼西小学校1・2学年・名取高校家政科1年 ＞

〈視 点〉

- ◇小学校低学年の生徒とのかかわりを通じて、自己理解や他者理解を深化させる
- ◇学校で学ぶ知識と、社会や職業との関連を実感させる
- ◇社会において役割を果たす人間として、自らの在り方生き方について主体的に探求させる
- ◇集団の中で、自己の果たすべき役割を認識させ、その役割を果たすことによって、自己有用感を高める
- ◎本校の教育方針「望ましい職業観・勤労観を醸成し、主体的に自己の生き方を考え、行動する態度を育成する」「家庭・地域・学校が協働して子どもを育てていく環境をつくる」を具現した活動

〈取り組みの概要〉

岩沼西小学校低学年の大掃除を、名取高校家政科1学年が協働して行う。低学年の児童には、手の届かない所や運べない物があり、高校生が補助することによってその課題を改善し、美化活動の成果の向上を図る。年齢が離れた児童と生徒の協働作業によって、人とかかわる機会をつくる。

〈成 果〉

- 小学生を補助することは、場に応じた適切なコミュニケーションが必要であり、普段おとなしい生徒も小学生の中に入って、積極的に関わっていた。
- 家政科は2学年から、「保育福祉」「被服」「食物」のコースを各自で選択するが、この活動は「保育」の授業との関連があり、自己の適性やこれからの職業について考えを深められた。

〈昨年度との比較〉

- 6年目となり、両校の事前指導が年々充実し、お互いのコミュニケーションや積極性が高まり、協働性が向上している。昨年以上に高校生の自己有用感へのつながりを感じた。
- 連携事業の継続により、昨年度以上に共に地域にある学校という連帯感や親近感が高まっている印象を受けた。

〈メッセージ〉

- 当初7月、12月の年2回の計画だったが、新型コロナウイルスの影響で、12月のみの実施となりました。それでも、小学生の純粋さに触れ、今後の進路選択や学習活動に向けての意欲が高まったようです。今年度は岩沼西小学校の教頭先生から振り返りで講話をいただき、多くのことを学びました。活動後、各クラス一人一人からお礼のメッセージをいただき、家政科一年生徒はとても喜んでいました。来年度も継続して、より充実させ生徒の志教育の目指す資質や能力を育成したいと思います。ご指導をお願いいたします。